

平成24年度観光入込客数の状況について（特徴）

○平成24年度の観光入込客数は、487万8千1百人（対前年度比%の7.63増）となった。

- ・道外・道内客別では、道外客数が135万5千7百人（対前年度比19.43%の増）道内客数が352万2千4百人（対前年度比3.69%の増）となっており、道外客・道内客共に増加した。
- ・日帰り・宿泊別では、日帰り客数が464万9千7百人（対前年度比7.64%の増）、宿泊客数が22万8千4百人（対前年度比7.53%の増）となっており、日帰り客・宿泊客ともに増加した。
- ・地区別では、市街地地区の観光入込客数が397万5千3百人（対前年度比5.07%増）、支笏湖地区の観光入込客数が、90万2千8百人（対前年度比20.58%増）となった。
- ・期別では上期の観光客入込客数が279万3千2百人、下期の観光客入込客数が208万4千9百人となった。

○増減について考察してみると

平成23年度震災や原発の影響で旅行客が減っていたが平成24年度は一昨年並みまで回復している。平成24年度は各施設とも大きな減は無く、おおむね昨年並みもしくは増加傾向である。

特に落ち込んでいた支笏湖の入込が回復した。

	全体	市街地地区	支笏湖地区
平成24年度	4878.1	3975.3	902.8
平成23年度	4532.2	3783.5	748.7
前年度比	354.9	191.8	154.1
増減率	7.63%	5.07%	20.58%

（単位：千人）